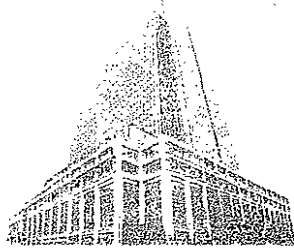


日本橋のまちづくり

歴史から見た日本橋



江戸時代初期の土地利用

江戸移封(1590年)
道三堀・小名木川の掘削
物流ルート確保
(行徳の塩、千葉の野菜等)

江戸幕府(1603年)
江戸の本格的な都市づくり

寛永9年(1632年)
明暦の大火(1657年)以前

日本橋架橋

家康の全国の道路整備計画のスタート
日本橋架橋(1603年)

日本橋の経済・文化の歴史



魚河岸

慶長年間 (1596年~1615年) → 1923年
幕府・江戸の台所=物資の集積地として発展
河岸の心意気 → 江戸っ子気質の源

金座

1595年 創設 現在の日本銀行
付近に両替商が集積 (本両替町・駿河町・本革屋町)

日本橋が江戸の金融センターに

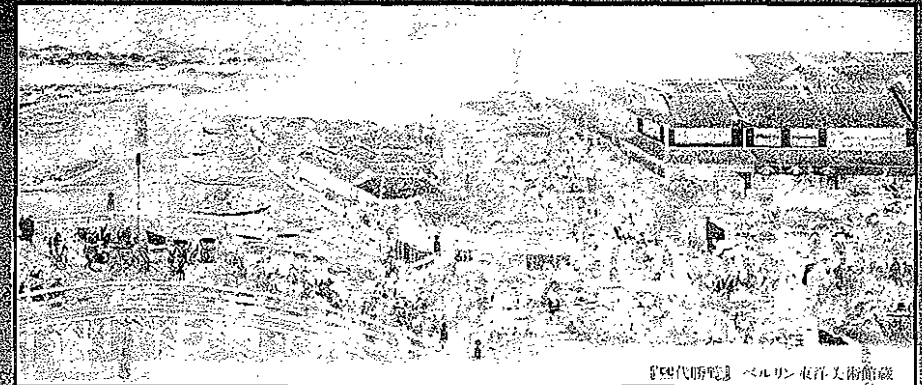
江戸歌舞伎

1651年 日本橋堺町に中村座が移転
1652年 市村座 (日本橋宮屋町) 成立
本町町の森田座を加えて江戸三座

お江戸日本橋



日本橋は、経済・商業・金融・物流・娯楽の中心地



日本橋は、江戸の心の拠り所となる「シンボル」

お江戸日本橋



日本橋は、経済・商業・金融・物流・娯楽の中心地

心意気=粋

日本橋は、江戸の心の拠り所となる「シンボル」

三井と日本橋(江戸期~明治期)



<p>三井高利(1622~1694)</p> <p>1673年 呉服店「越後屋」</p> <p>1683年 両替商を創業</p> <p>革新的な商法 現金掛け値なし 店先売り 呉服の切り売り</p> <p>慣習や仕来りに捉われず 消費者のニーズを追求する</p>	<p>江戸から東京へ 中心を継承しグローバルに発展</p> <p>1874年 為替バンク三井組ハウス建設</p> <p>1876年 三井銀行設立 1876年 三井物産設立 1904年 三井呉服店(三越)</p> <p>1902年 旧三井本館建設</p>
---	--

日本橋の再生のコンセプト



“&”マークの理念＝多様な価値観の両立・共存

歴史的建造物の保存
(日本橋・三井本館)

福德神社の再生

水辺空間の再生

コミュニティの形成・維持



最新鋭のオフィスビルや
新たな商業施設の建設

ラグジュアリーホテルや
シネマコンプレックスの誘致

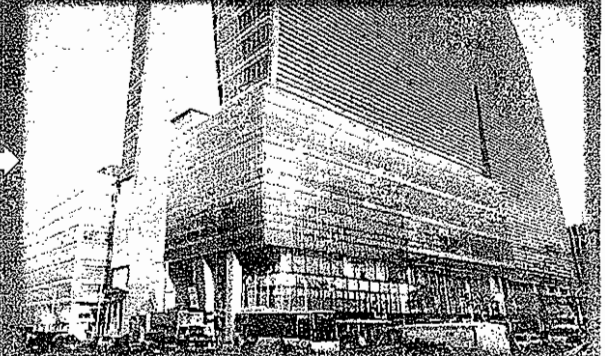
残しながら、蘇らせながら、創っていく

日本橋再生計画のスタート



2004年 COREDO日本橋

1662年 白木屋 →

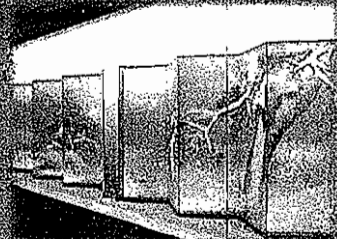


日本橋再生計画のスタート



2005年 日本橋三井タワー

マンダリン・オリエンタルホテル

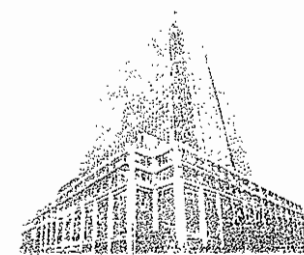


三井記念美術館



「室町東地区計画」

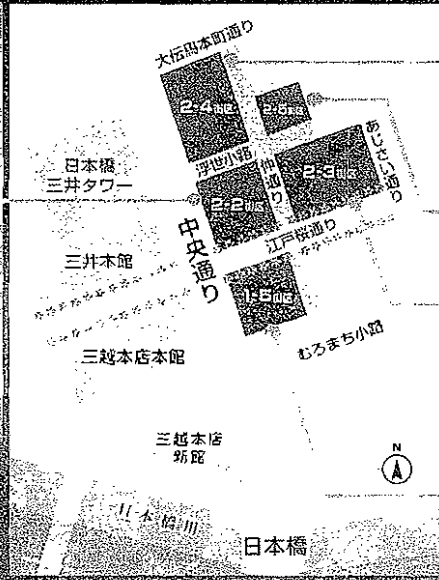
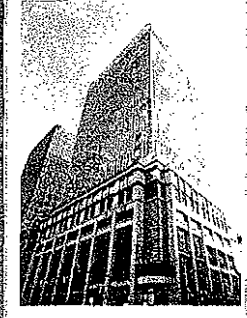
街づくりとしての“道”づくり



「日本橋室町東地区開発計画」

日本橋再生 計画

2-2街区
室町東三井ビルディング
(COREDO室町)



2-4街区
日本橋室町野村ビル
(YUITO)
福徳神社 社務所
(仮)千疋屋日本橋ビル

2-5街区
福徳神社

2-3街区
オフィス
商業施設
シネマコンプレックス
賃貸住宅

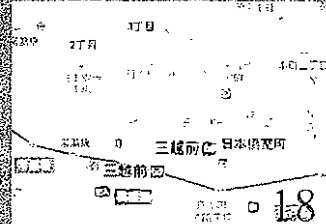
1-5街区
オフィス
商業施設

室町東地区開発計画

日本橋再生 計画

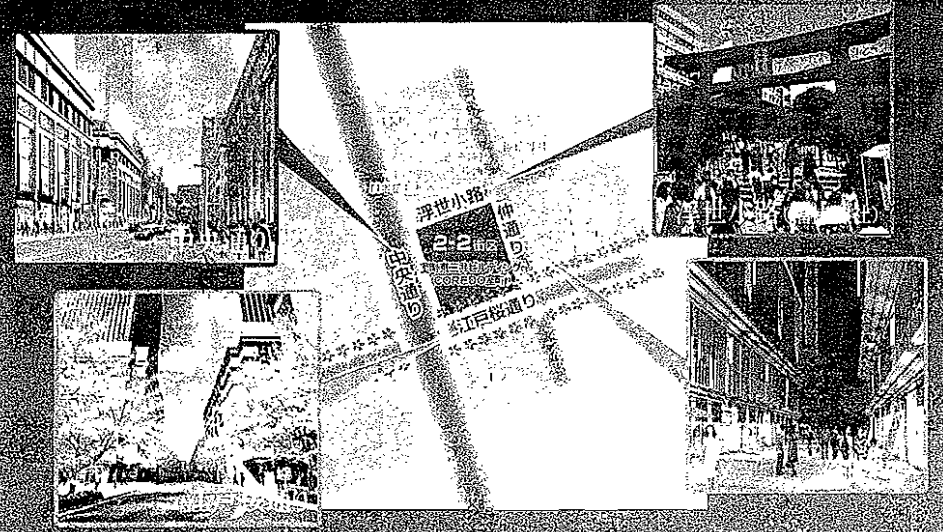


共同建替事業
地権者20名
都市再生特別地区
容積 700%→1300%
開発区域 1.8ha
専有面積 (2-4街区除く)
オフィス 12,900坪
商業 3,600坪
その他 4,500坪
想定スケジュール
2010年10月 1期竣工 (コレド室町)
2011年 1月 2-3,1-5街区竣工
2014年 6月 全体竣工



「日本橋室町東地区開発計画」

日本橋再生 計画



4つの通りの特性にあわせた4つの表情

地域と繋がる街づくり

